

(様式3)

事業所名 グループホーム旧軽井沢

目標達成計画

作成日: 令和 3年10月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	16	コロナ禍において、御家族とのコミュニケーションが以前よりも取りにくく、関係づくりに難航している。特にコロナ禍以前の入居者よりもコロナ禍以降の入居者の御家族との関係づくりにおいて。	こまめに、利用者様のようす、スタッフの想いを知っていただけるように、アプローチに努める。また、ホームへの来訪を遠慮してくださる御家族も多数いらっしゃるので、より利用者様のご様子、ホームの様子がわかるよう工夫をしたい。	御家族へ利用者様の写真やお手紙でホームのようすを伝える。お手紙で伝えきれない場合はこまめに連絡を入れる。	6ヶ月
2	2	今までは多くのボランティアさんの直接的な協力を得ていたことが、コロナ禍において御家族との面会制限まで設けなくてはいけなくなった今、ボランティアさんとの関係を引き続き、継続していくにはどうしたら良いか。	ボランティアさんとの関係を絶やさずに継続していくこと。	お手紙や、広報誌『やまぼうし』をお送りする。三密を回避して、さらに屋外でできる活動は、少しずつ再開する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。